

特例一時金に相当する退職手当請求書

<p>確認事項 正しく申告すること。偽りの申告をした場合には詐欺罪として処罰されることがあります。  <u>全てにチェックがつかないと請求はできません。</u></p> <p><input type="checkbox"/> 待期日数について失業していた。          失業とは、就職したい意思と、いつでも就職できる能力があり、積極的に就職活動を行っているにもかかわらず、就職できない状態をいう。</p> <p><input type="checkbox"/> 求職活動を行った（別紙求職活動申告書のとおり）。</p>				
※ 安 定 所 の 証 明 欄	<p>次の期間に失業していたことを証明する。</p> <p>令和 年 月 日</p> <p style="text-align: center;">管轄公共職業安定所 印</p> <p>待期日数 日          （ 令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日）</p>			
	請求日数	日	請求金額 <small>（基本手当日額 × 日数 - 一般の退職手当）</small>	
受給口座	金融機関名			
	支店名			
	口座種別	普通預金	口座番号	
	(カタカナ) 口座名義			
<p>上記のとおり請求します。</p> <p>令和 年 月 日</p> <p style="text-align: center;">請求者氏名</p> <p>秋田県市町村総合事務組合管理者 様</p>				